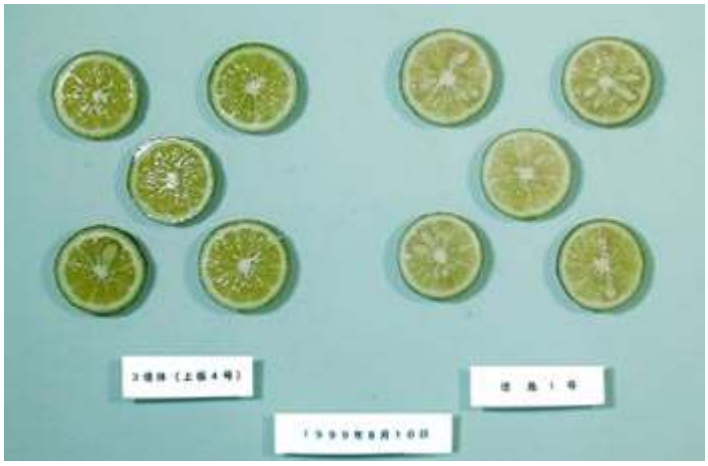
種子なしスダチの新品種

目的
徳島県特産のスダチは、現在栽培されているほとんどの品種で10個前後の種子が入っております。種子が全くなく、大きさも既存品種と変わらない新しいスダチが生産者、消費者から要望されていました。バイオテクノロジーの手法で完全無核（種子なし）の品種を作出し、スダチの消費拡大を目的としています。

来歴

3X１号 ─┬─ 本田系スダチ（４倍体）
　　└─ 緑香系スダチ（２倍体）



3X１号（系統名）は1991年度に本田系スダチの4倍体と2倍体の緑香系スダチを交配して得られた3倍体スダチです。
特徴
①果皮はやや粗いものの，果肉が非常に鮮やかな緑色をしているのが特徴です。
②完全無核で種子はほとんど入らず，収穫期は早生系の本田系や徳島1号よりも約1か月早いです。
③今後収量性や病害虫抵抗性などを調査しなくてはなりませんが，期待のもてる有望な系統です。

問い合わせ先　徳島県果樹研究所 TEL08854-2-2545、FAX08854-2-2574
徳島県果樹研究所県北分場　TEL088-694-2712、FAX088-694-2526

ホームページへ